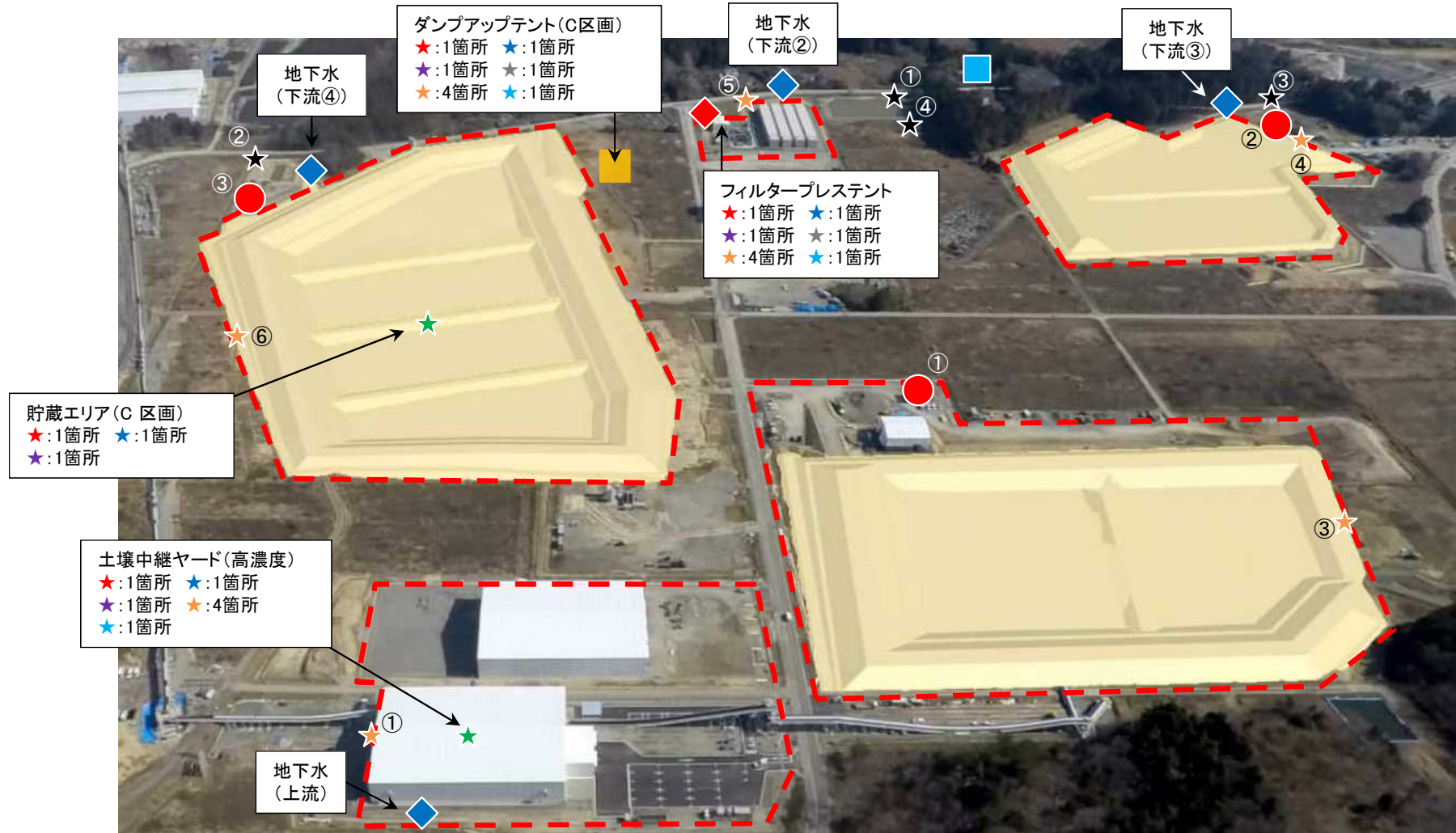


土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



★:施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- : 敷地境界線

- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ☆: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)

- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ☆: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年3月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日／測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2020/3/12（稼働前）	37
	2023/3/2（稼働後）	40
下流②	2020/3/12（稼働前）	57
	2023/3/2（稼働後）	28
下流③	2020/3/12（稼働前）	24
	2023/3/2（稼働後）	100
下流④	2020/9/3（稼働前）	110
	2023/3/2（稼働後）	37

測定地点	測定日／測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2020/3/12（稼働前）	17
	2023/3/2（稼働後）	16
下流②	2020/3/12（稼働前）	12
	2023/3/2（稼働後）	13
下流③	2020/3/12（稼働前）	21
	2023/3/2（稼働後）	14
下流④	2020/9/3（稼働前）	13
	2023/3/2（稼働後）	11

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日／測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2020/3/12（稼働前）	ND	ND
	2023/3/2（稼働後）	ND	ND
	2023/3/9（稼働後）	ND	ND
	2023/3/16（稼働後）	ND	ND
	2023/3/23（稼働後）	ND	ND
下流②	2023/3/30（稼働後）	ND	ND
	2020/3/12（稼働前）	ND	ND
	2023/3/2（稼働後）	ND	ND
	2023/3/9（稼働後）	ND	ND
	2023/3/16（稼働後）	ND	ND
下流③	2023/3/23（稼働後）	ND	ND
	2023/3/30（稼働後）	ND	ND
	2020/3/12（稼働前）	ND	ND
	2023/3/2（稼働後）	ND	ND
	2023/3/9（稼働後）	ND	ND
下流④	2023/3/16（稼働後）	ND	ND
	2020/9/3（稼働前）	ND	ND
	2023/3/30（稼働後）	ND	ND
	2023/3/23（稼働後）	ND	ND
	2023/3/30（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日／測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/3/24（稼働前）	ND	ND
	2023/3/15（稼働後）	ND	ND
集排水設備②	2020/4/15（稼働前）	ND	ND
	2023/3/15（稼働後）	ND	ND
集排水設備③	2020/11/17（稼働前）	ND	ND
	2023/3/15（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2023/3/2	8.0	2.0	66	7

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2023/3/2		ND	ND
2023/3/9		ND	ND
2023/3/16		ND	ND
2023/3/23		ND	ND
2023/3/30		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
2023/3/1 ～2023/3/31	58	0.5 3.4	ND	1608.1

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日		
沈砂池①	2023/3/2	2
沈砂池②	2023/3/2	2
沈砂池③	2023/3/2	5
沈砂池④	2023/3/2	3

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2020/3/12（稼働前）	ND	ND
2023/3/2（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
フィルタープレセント	2023/3/3	（稼働後）	0.3
タンプアップテント（C区画）	2023/3/3	（稼働後）	0.5
土壌中継ヤード（高濃度）	2023/3/3	（稼働後）	0.2
貯蔵エリア（C区画）	2023/3/3	（稼働後）	0.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
フィルタープレセント	2023/3/16	（稼働後）	0.34
タンプアップテント（C区画）	2023/3/16	（稼働後）	0.37
土壌中継ヤード（高濃度）	2023/3/16	（稼働後）	0.60
貯蔵エリア（C区画）	2023/3/16	（稼働後）	2.76

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
フィルタープレセント	2023/3/16	（稼働後）	ND	ND
タンプアップテント（C区画）	2023/3/16	（稼働後）	ND	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2023/3/16	（稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（C区画）	2023/3/16	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
貯蔵施設境界	境界①	2023/3/16	(稼働後)	ND	
	境界③	2023/3/16	(稼働後)	ND	
	境界④	2023/3/16	(稼働後)	ND	
	境界⑤	2023/3/16	(稼働後)	ND	
	境界⑥	2023/3/16	(稼働後)	ND	
フィルタープレセント	床	①	2023/3/16	(稼働後)	ND
	壁	①	2023/3/16	(稼働後)	ND
		②	2023/3/16	(稼働後)	ND
		③	2023/3/16	(稼働後)	ND
		④	2023/3/16	(稼働後)	ND
	設備	フィルタープレス	2023/3/16	(稼働後)	ND
タンプアップテント (C区画)	床	①	2023/3/16	(稼働後)	ND
	壁	①	2023/3/16	(稼働後)	ND
		②	2023/3/16	(稼働後)	ND
		③	2023/3/16	(稼働後)	ND
		④	2023/3/16	(稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア	2023/3/16	(稼働後)	ND
土壌中継ヤード (高濃度)	壁	①	2023/3/16	(稼働後)	ND
	②	2023/3/16	(稼働後)	ND	
	③	2023/3/16	(稼働後)	ND	
	④	2023/3/16	(稼働後)	ND	
	設備	ベルトコンベア出口	2023/3/16	(稼働後)	ND
	重機	バックホウ①	2023/3/16	(稼働後)	ND
貯蔵エリア (C区画)	重機	バックホウC①	2023/3/16	(稼働後)	ND
		バックホウC②	2023/3/16	(稼働後)	ND
		ブルドーザーC①	2023/3/16	(稼働後)	ND
		スクレーパードーザーC①	2023/3/16	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年2月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12（稼働前）		37
	2023/2/2（稼働後）		32
下流②	2020/3/12（稼働前）		57
	2023/2/2（稼働後）		24
下流③	2020/3/12（稼働前）		24
	2023/2/2（稼働後）		110
下流④	2020/9/3（稼働前）		110
	2023/2/2（稼働後）		31

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12（稼働前）		17
	2023/2/2（稼働後）		16
下流②	2020/3/12（稼働前）		12
	2023/2/2（稼働後）		10
下流③	2020/3/12（稼働前）		21
	2023/2/2（稼働後）		13
下流④	2020/9/3（稼働前）		13
	2023/2/2（稼働後）		11

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2020/3/12（稼働前）		ND	ND
	2023/2/2（稼働後）		ND	ND
	2023/2/9（稼働後）		ND	ND
	2023/2/16（稼働後）		ND	ND
下流②	2020/3/12（稼働前）		ND	ND
	2023/2/2（稼働後）		ND	ND
	2023/2/9（稼働後）		ND	ND
	2023/2/16（稼働後）		ND	ND
下流③	2020/3/12（稼働前）		ND	ND
	2023/2/2（稼働後）		ND	ND
	2023/2/9（稼働後）		ND	ND
	2023/2/16（稼働後）		ND	ND
下流④	2020/9/3（稼働前）		ND	ND
	2023/2/2（稼働後）		ND	ND
	2023/2/9（稼働後）		ND	ND
	2023/2/16（稼働後）		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2020/3/24（稼働前）		ND	ND
	2023/2/16（稼働後）		ND	ND
集排水設備②	2020/4/15（稼働前）		ND	ND
	2023/2/16（稼働後）		ND	ND
集排水設備③	2020/11/17（稼働前）		ND	ND
	2023/2/16（稼働後）		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日			
2023/2/2	8.0	5.2	59	3

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2023/2/2	ND	1.1
2023/2/9	ND	ND
2023/2/16	ND	ND
2023/2/23	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2023/2/1 ～2023/2/28	76	0.4	3.4	ND	2158.9

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2023/2/2		2
沈砂池②	2023/2/2		3
沈砂池③	2023/2/2		6
沈砂池④	2023/2/2		5

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2020/3/12（稼働前）	ND	ND
2023/2/2（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
フィルタープレセント	2023/2/3（稼働後）		0.2
ダンプアップテント（C区画）	2023/2/3（稼働後）		1.5
土壌中継ヤード（高濃度）	2023/2/3（稼働後）		0.3
貯蔵エリア（C区画）	2023/2/3（稼働後）		0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2023/2/9（稼働後）		0.30
ダンプアップテント（C区画）	2023/2/9（稼働後）		0.58
土壌中継ヤード（高濃度）	2023/2/9（稼働後）		0.60
貯蔵エリア（C区画）	2023/2/9（稼働後）		1.77

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
フィルタープレセント	2023/2/9（稼働後）		ND	ND
ダンプアップテント（C区画）	2023/2/9（稼働後）		ND	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2023/2/9（稼働後）		ND	ND
貯蔵エリア（C区画）	2023/2/9（稼働後）		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)
		測定日		
貯蔵施設境界	境界①	2023/2/23（稼働後）		ND
	境界③	2023/2/23（稼働後）		ND
	境界④	2023/2/23（稼働後）		ND
	境界⑤	2023/2/23（稼働後）		ND
	境界⑥	2023/2/23（稼働後）		ND
フィルタープレセント	床	①	2023/2/9（稼働後）	ND
	壁	①	2023/2/9（稼働後）	ND
		②	2023/2/9（稼働後）	ND
		③	2023/2/9（稼働後）	ND
		④	2023/2/9（稼働後）	ND
	設備	フィルタープレス	2023/2/9（稼働後）	ND
ダンプアップテント（C区画）	床	①	2023/2/9（稼働後）	ND
	壁	①	2023/2/9（稼働後）	ND
		②	2023/2/9（稼働後）	ND
		③	2023/2/9（稼働後）	ND
		④	2023/2/9（稼働後）	ND
	設備	ベルトコンベア	2023/2/9（稼働後）	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	壁	①	2023/2/9（稼働後）	ND
		②	2023/2/9（稼働後）	ND
		③	2023/2/9（稼働後）	ND
		④	2023/2/9（稼働後）	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2023/2/9（稼働後）	ND
	重機	バックホウ①	2023/2/9（稼働後）	ND
貯蔵エリア（C区画）	重機	バックホウC①	2023/2/9（稼働後）	ND
		ブルドーザーC①	2023/2/9（稼働後）	ND
		スクレーパーザーC①	2023/2/9（稼働後）	ND
		ローラーC①	2023/2/9（稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2023年1月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	37
	2023/1/5	(稼働後)	33
下流②	2020/3/12	(稼働前)	57
	2023/1/5	(稼働後)	24
下流③	2020/3/12	(稼働前)	24
	2023/1/5	(稼働後)	110
下流④	2020/9/3	(稼働前)	110
	2023/1/5	(稼働後)	39

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	17
	2023/1/5	(稼働後)	17
下流②	2020/3/12	(稼働前)	12
	2023/1/5	(稼働後)	11
下流③	2020/3/12	(稼働前)	21
	2023/1/5	(稼働後)	15
下流④	2020/9/3	(稼働前)	13
	2023/1/5	(稼働後)	12

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（過次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2023/1/5	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/19	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2023/1/5	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/19	(稼働後)	ND	ND
下流③	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2023/1/5	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/19	(稼働後)	ND	ND
下流④	2020/9/3	(稼働前)	ND	ND
	2023/1/5	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/12	(稼働後)	ND	ND
	2023/1/19	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2020/3/24	(稼働前)	ND	ND
	2023/1/23	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2020/4/15	(稼働前)	ND	ND
	2023/1/23	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2020/11/17	(稼働前)	ND	ND
	2023/1/23	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2023/1/5	7.8	3.0	61	1

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（過次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2023/1/5	ND	1.2
2023/1/12	ND	ND
2023/1/19	ND	ND
2023/1/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2023/1/5 ～2023/1/31	63	0.3	1.6	ND	1808.4

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2023/1/5		1
	2023/1/5		ND
沈砂池②	2023/1/5		6
	2023/1/5		2

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2020/3/12	(稼働前)	ND
2023/1/5	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
フィルタープレセント	2023/1/6	(稼働後)	0.1
タンプアップテント（C区画）	2023/1/6	(稼働後)	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2023/1/6	(稼働後)	0.9
貯蔵エリア（C区画）	2023/1/6	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2023/1/26	(稼働後)	0.34
タンプアップテント（C区画）	2023/1/19	(稼働後)	0.60
土壌中継ヤード（高濃度）	2023/1/19	(稼働後)	0.63
貯蔵エリア（C区画）	2023/1/19	(稼働後)	1.66

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
フィルタープレセント	2023/1/26	(稼働後)	ND	ND
タンプアップテント（C区画）	2023/1/19	(稼働後)	ND	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2023/1/19	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（C区画）	2023/1/19	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
	測定日		
貯蔵施設境界	境界①	2023/1/26 (稼働後)	ND
	境界③	2023/1/26 (稼働後)	ND
	境界④	2023/1/26 (稼働後)	ND
	境界⑤	2023/1/26 (稼働後)	ND
	境界⑥	2023/1/26 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	①	2023/1/26 (稼働後) ND
	壁	①	2023/1/26 (稼働後) ND
		②	2023/1/26 (稼働後) ND
		③	2023/1/26 (稼働後) ND
		④	2023/1/26 (稼働後) ND
	設備	フィルタープレス	2023/1/26 (稼働後) ND
タンプアップテント（C区画）	床	①	2023/1/19 (稼働後) ND
	壁	①	2023/1/19 (稼働後) ND
		②	2023/1/19 (稼働後) ND
		③	2023/1/19 (稼働後) ND
		④	2023/1/19 (稼働後) ND
	設備	ベルトコンベア	2023/1/19 (稼働後) ND
土壌中継ヤード（高濃度）	壁	①	2023/1/19 (稼働後) ND
		②	2023/1/19 (稼働後) ND
		③	2023/1/19 (稼働後) ND
		④	2023/1/19 (稼働後) ND
	設備	ベルトコンベア出口	2023/1/19 (稼働後) ND
	重機	バックホウ①	2023/1/19 (稼働後) ND
貯蔵エリア（C区画）	重機	バックホウC①	2023/1/19 (稼働後) ND
		ブルドーザーC①	2023/1/19 (稼働後) ND
		スクレーパードーザーC①	2023/1/19 (稼働後) ND
		ローラーC①	2023/1/19 (稼働後) ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年12月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	37
	2022/12/1	(稼働後)	37
下流②	2020/3/12	(稼働前)	57
	2022/12/1	(稼働後)	29
下流③	2020/3/12	(稼働前)	24
	2022/12/1	(稼働後)	110
下流④	2020/9/3	(稼働前)	110
	2022/12/1	(稼働後)	46

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	17
	2022/12/1	(稼働後)	16
下流②	2020/3/12	(稼働前)	12
	2022/12/1	(稼働後)	7.6
下流③	2020/3/12	(稼働前)	21
	2022/12/1	(稼働後)	15
下流④	2020/9/3	(稼働前)	13
	2022/12/1	(稼働後)	11

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（過次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/15	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/22	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/26	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/15	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/22	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/26	(稼働後)	ND	ND
下流③	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/15	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/22	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/26	(稼働後)	ND	ND
下流④	2020/9/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/15	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/22	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/26	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2020/3/24	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/15	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2020/4/15	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/15	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2020/11/17	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/15	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2022/12/1	8	3.6	24	ND

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（過次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/12/1	ND	1.0
2022/12/8	ND	ND
2022/12/15	ND	ND
2022/12/22	ND	ND
2022/12/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濃度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2022/12/1 ～2022/12/27	112	0.5	4.0	ND	3236.9

濃度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2022/12/1		1
沈砂池②	2022/12/1		1
沈砂池③	2022/12/1		8
沈砂池④	2022/12/1		2

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/3/12	(稼働前)	ND
2022/12/1	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
フィルタープレセント	2022/12/2	(稼働後)	0.2
ダンパアップテント（C区画）	2022/12/2	(稼働後)	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/12/2	(稼働後)	0.2
貯蔵エリア（C区画）	2022/12/2	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2022/12/21	(稼働後)	0.36
ダンパアップテント（C区画）	2022/12/21	(稼働後)	0.62
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/12/21	(稼働後)	0.60
貯蔵エリア（C区画）	2022/12/21	(稼働後)	1.54

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
フィルタープレセント	2022/12/21	(稼働後)	ND
ダンパアップテント（C区画）	2022/12/21	(稼働後)	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/12/21	(稼働後)	ND
貯蔵エリア（C区画）	2022/12/21	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻³Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻³Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		境界①	2022/12/21 (稼働後)	ND
		境界③	2022/12/21 (稼働後)	ND
		境界④	2022/12/21 (稼働後)	ND
		境界⑤	2022/12/21 (稼働後)	ND
		境界⑥	2022/12/21 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	①	2022/12/21 (稼働後)	ND
		②	2022/12/21 (稼働後)	ND
		③	2022/12/21 (稼働後)	ND
		④	2022/12/21 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレス	2022/12/21 (稼働後)	ND
ダンパアップテント (C区画)	床	①	2022/12/21 (稼働後)	ND
		②	2022/12/21 (稼働後)	ND
		③	2022/12/21 (稼働後)	ND
		④	2022/12/21 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア	2022/12/21 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード (高濃度)	壁	①	2022/12/21 (稼働後)	ND
		②	2022/12/21 (稼働後)	ND
		③	2022/12/21 (稼働後)	ND
		④	2022/12/21 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2022/12/21 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (C区画)	重機	バックホウ①	2022/12/21 (稼働後)	ND
	重機	バックホウC①	2022/12/21 (稼働後)	ND
		バックホウC②	2022/12/21 (稼働後)	ND
		ブルドーザーC①	2022/12/21 (稼働後)	ND
		ブルドーザーC②	2022/12/21 (稼働後)	ND
	スクレーパードーザーC①	2022/12/21 (稼働後)	ND	
	キャリアダンブC①	2022/12/21 (稼働後)	ND	

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年11月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	37
	2022/11/3	(稼働後)	37
下流②	2020/3/12	(稼働前)	57
	2022/11/3	(稼働後)	36
下流③	2020/3/12	(稼働前)	24
	2022/11/3	(稼働後)	120
下流④	2020/9/3	(稼働前)	110
	2022/11/3	(稼働後)	42

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	17
	2022/11/3	(稼働後)	16
下流②	2020/3/12	(稼働前)	12
	2022/11/3	(稼働後)	6.5
下流③	2020/3/12	(稼働前)	21
	2022/11/3	(稼働後)	15
下流④	2020/9/3	(稼働前)	13
	2022/11/3	(稼働後)	12

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/10	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/17	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/24	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/10	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/17	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/24	(稼働後)	ND	ND
下流③	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/10	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/17	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/24	(稼働後)	ND	ND
下流④	2020/9/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/10	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/17	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/24	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2020/3/24	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/22	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2020/4/15	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/22	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2020/11/17	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/22	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/11/3	8	4	46	ND

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/11/3		ND	1.3
2022/11/10		ND	1.1
2022/11/17		ND	ND
2022/11/24		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2022/11/1 ～2022/11/30	120	0.5	4.4	ND	3495.7

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2022/11/3		ND
沈砂池②	2022/11/3		ND
沈砂池③	2022/11/3		2
沈砂池④	2022/11/3		ND

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
2022/11/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
フィルタープレセント	2022/11/4	(稼働後)	0.2
タンプアップテント（C区画）	2022/11/4	(稼働後)	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/11/4	(稼働後)	0.2
貯蔵エリア（C区画）	2022/11/4	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2022/11/25	(稼働後)	0.41
タンプアップテント（C区画）	2022/11/25	(稼働後)	0.48
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/11/25	(稼働後)	0.77
貯蔵エリア（C区画）	2022/11/25	(稼働後)	2.32

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134	Cs-137
	測定日		(Bq/cm ²)	(Bq/cm ²)
フィルタープレセント	2022/11/25	(稼働後)	ND	ND
タンプアップテント (C区画)	2022/11/25	(稼働後)	ND	ND
土壌中継ヤード (高濃度)	2022/11/25	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア (C区画)	2022/11/25	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		境界①	2022/11/25 (稼働後)	ND
		境界③	2022/11/25 (稼働後)	ND
		境界④	2022/11/25 (稼働後)	ND
		境界⑤	2022/11/25 (稼働後)	ND
		境界⑥	2022/11/25 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	①	2022/11/25 (稼働後)	ND
		②	2022/11/25 (稼働後)	ND
	壁	①	2022/11/25 (稼働後)	ND
		②	2022/11/25 (稼働後)	ND
		③	2022/11/25 (稼働後)	ND
	設備	④	2022/11/25 (稼働後)	ND
フィルタープレス		2022/11/25 (稼働後)	ND	
タンプアップテント (C区画)	床	①	2022/11/25 (稼働後)	ND
		②	2022/11/25 (稼働後)	ND
	壁	①	2022/11/25 (稼働後)	ND
		②	2022/11/25 (稼働後)	ND
		③	2022/11/25 (稼働後)	ND
	設備	④	2022/11/25 (稼働後)	ND
ベルトコンベア		2022/11/25 (稼働後)	ND	
土壌中継ヤード (高濃度)	壁	①	2022/11/25 (稼働後)	ND
		②	2022/11/25 (稼働後)	ND
		③	2022/11/25 (稼働後)	ND
		④	2022/11/25 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2022/11/25 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ①	2022/11/25 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (C区画)	重機	バックホウC①	2022/11/25 (稼働後)	ND
		ブルドーザーC①	2022/11/25 (稼働後)	ND
		スクレーパードーザーC①	2022/11/25 (稼働後)	ND
		ローラーC①	2022/11/25 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年10月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	37
	2022/10/6	(稼働後)	33
下流②	2020/3/12	(稼働前)	57
	2022/10/6	(稼働後)	36
下流③	2020/3/12	(稼働前)	24
	2022/10/6	(稼働後)	100
下流④	2020/9/3	(稼働前)	110
	2022/10/6	(稼働後)	39

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	17
	2022/10/6	(稼働後)	15
下流②	2020/3/12	(稼働前)	12
	2022/10/6	(稼働後)	6.2
下流③	2020/3/12	(稼働前)	21
	2022/10/6	(稼働後)	14
下流④	2020/9/3	(稼働前)	13
	2022/10/6	(稼働後)	10

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/13	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/20	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/27	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/13	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/20	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/27	(稼働後)	ND	ND
下流③	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/13	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/20	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/27	(稼働後)	ND	ND
下流④	2020/9/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/13	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/20	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/27	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2020/3/24	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/20	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2020/4/15	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/20	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2020/11/17	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/20	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	8.1	4.3	38	ND

pH基準：5.8～8.6、BOD基準：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/10/6		ND	1.0
2022/10/13		ND	ND
2022/10/20		ND	1.7
2022/10/27		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2022/10/1 ～2022/10/31	311	0.1	3.1	ND	8996.7

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2022/10/6		ND
沈砂池②	2022/10/6		1
沈砂池③	2022/10/6		6
沈砂池④	2022/10/6		3

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
2022/10/6	(稼働後)	ND	1.3

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
フィルタープレセント	2022/10/7	(稼働後)	ND
タンプアップテント（C区画）	2022/10/7	(稼働後)	0.6
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/10/7	(稼働後)	0.3
貯蔵エリア（C区画）	2022/10/7	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2022/10/25	(稼働後)	0.39
タンプアップテント（C区画）	2022/10/25	(稼働後)	0.54
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/10/25	(稼働後)	0.78
貯蔵エリア（C区画）	2022/10/25	(稼働後)	2.79

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
フィルタープレセント	2022/10/25	(稼働後)	ND	ND
タンプアップテント（C区画）	2022/10/25	(稼働後)	ND	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/10/25	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（C区画）	2022/10/25	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		境界①	2022/10/25 (稼働後)	ND
		境界③	2022/10/25 (稼働後)	ND
		境界④	2022/10/25 (稼働後)	ND
		境界⑤	2022/10/25 (稼働後)	ND
		境界⑥	2022/10/25 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	①	2022/10/25 (稼働後)	ND
		②	2022/10/25 (稼働後)	ND
	壁	①	2022/10/25 (稼働後)	ND
		②	2022/10/25 (稼働後)	ND
		③	2022/10/25 (稼働後)	ND
	設備	④	2022/10/25 (稼働後)	ND
フィルタープレス		2022/10/25 (稼働後)	ND	
タンプアップテント (C区画)	床	①	2022/10/25 (稼働後)	ND
		②	2022/10/25 (稼働後)	ND
	壁	①	2022/10/25 (稼働後)	ND
		②	2022/10/25 (稼働後)	ND
		③	2022/10/25 (稼働後)	ND
	設備	④	2022/10/25 (稼働後)	ND
ベルトコンベア		2022/10/25 (稼働後)	ND	
土壌中継ヤード (高濃度)	壁	①	2022/10/25 (稼働後)	ND
		②	2022/10/25 (稼働後)	ND
		③	2022/10/25 (稼働後)	ND
		④	2022/10/25 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2022/10/25 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ①	2022/10/25 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (C区画)	重機	バックホウC①	2022/10/25 (稼働後)	ND
		ブルドーザーC①	2022/10/25 (稼働後)	ND
		スクレーパードーザーC①	2022/10/25 (稼働後)	ND
		ローラーC①	2022/10/25 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年9月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	37
	2022/9/1	(稼働後)	35
下流②	2020/3/12	(稼働前)	57
	2022/9/1	(稼働後)	35
下流③	2020/3/12	(稼働前)	24
	2022/9/1	(稼働後)	99
下流④	2020/9/3	(稼働前)	110
	2022/9/1	(稼働後)	45

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	17
	2022/9/1	(稼働後)	16
下流②	2020/3/12	(稼働前)	12
	2022/9/1	(稼働後)	6.6
下流③	2020/3/12	(稼働前)	21
	2022/9/1	(稼働後)	11
下流④	2020/9/3	(稼働前)	13
	2022/9/1	(稼働後)	11

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/15	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/22	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/29	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/15	(稼働後)	ND	ND
下流③	2022/9/22	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/29	(稼働後)	ND	ND
	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/15	(稼働後)	ND	ND
下流④	2022/9/22	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/29	(稼働後)	ND	ND
	2020/9/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/15	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2020/3/24	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/14	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2020/4/15	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/14	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2020/11/17	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/14	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	測定日	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日	2022/9/1	8.2	1.7	35	ND

pH基準：5.8～8.6、BOD基準：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	2022/9/1	ND	ND
	2022/9/8	ND	ND
	2022/9/15	ND	ND
	2022/9/22	ND	ND
	2022/9/29	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濃度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2022/9/1 ～2022/9/30	187	0.1	4.1	ND	5384

濃度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2022/9/1		ND
沈砂池②	2022/9/1		1
沈砂池③	2022/9/1		1
沈砂池④	2022/9/1		1

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	2020/3/12	(稼働前)	ND
	2022/9/1	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60＋セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
フィルタープレセント	2022/9/2	(稼働後)	0.2
タンプアップテント（C区画）	2022/9/2	(稼働後)	0.6
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/9/2	(稼働後)	0.2
貯蔵エリア（C区画）	2022/9/2	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2022/9/28	(稼働後)	0.32
タンプアップテント（C区画）	2022/9/28	(稼働後)	0.34
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/9/28	(稼働後)	0.51
貯蔵エリア（C区画）	2022/9/28	(稼働後)	3.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
フィルタープレセント	2022/9/28	(稼働後)		ND	ND
タンプアップテント（C区画）	2022/9/28	(稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/9/28	(稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア（C区画）	2022/9/28	(稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³＋セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

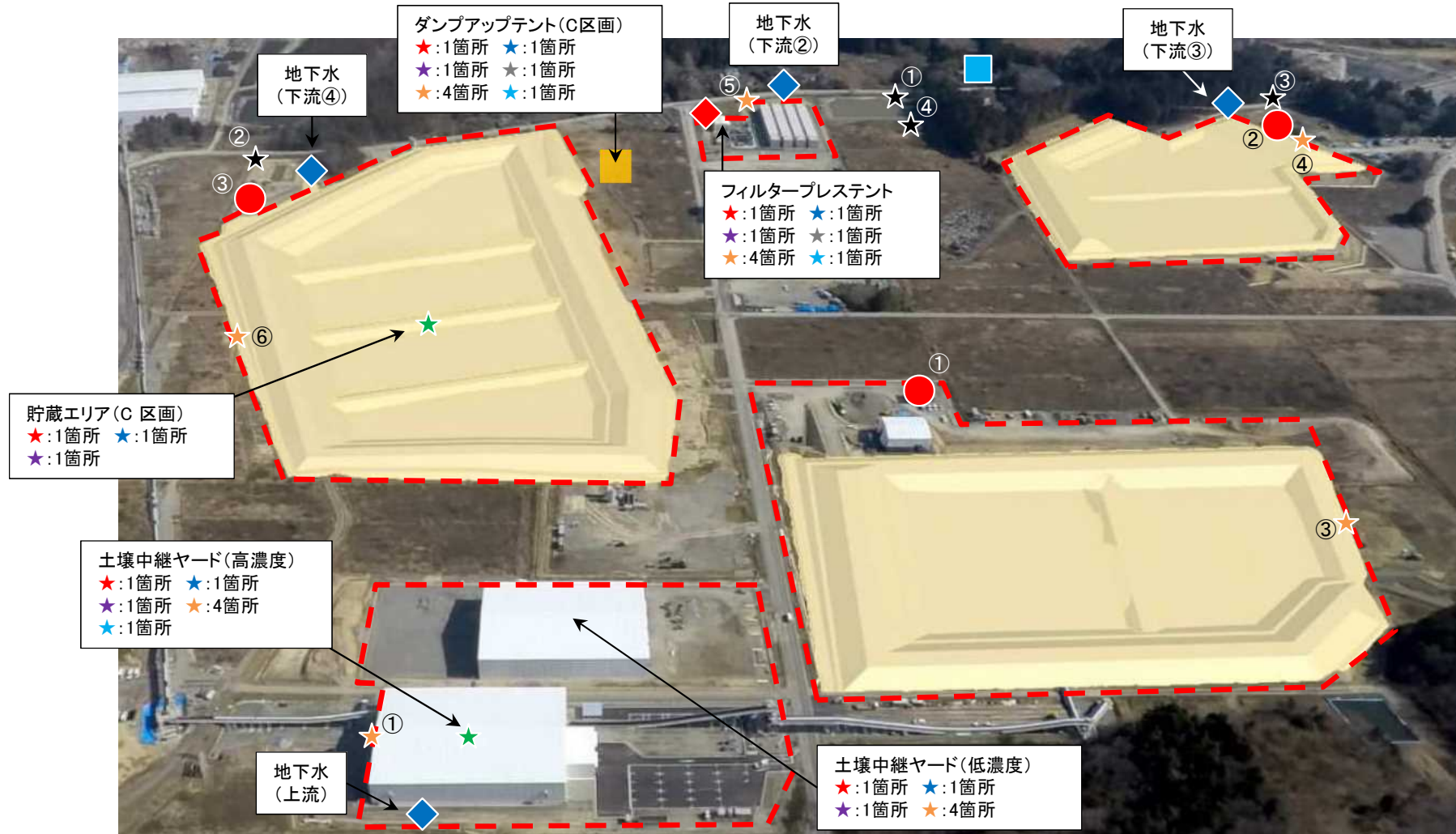
測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
		測定日			
貯蔵施設境界	境界①	2022/9/28	(稼働後)	ND	
	境界③	2022/9/28	(稼働後)	ND	
	境界④	2022/9/28	(稼働後)	ND	
	境界⑤	2022/9/28	(稼働後)	ND	
	境界⑥	2022/9/28	(稼働後)	ND	
	境界⑥	2022/9/28	(稼働後)	ND	
フィルタープレセント	床	①	2022/9/28	(稼働後)	ND
		②	2022/9/28	(稼働後)	ND
		③	2022/9/28	(稼働後)	ND
		④	2022/9/28	(稼働後)	ND
	設備	フィルタープレス	2022/9/28	(稼働後)	ND
タンプアップテント (C区画)	床	①	2022/9/28	(稼働後)	ND
		②	2022/9/28	(稼働後)	ND
		③	2022/9/28	(稼働後)	ND
		④	2022/9/28	(稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア	2022/9/28	(稼働後)	ND
土壌中継ヤード (高濃度)	壁	①	2022/9/28	(稼働後)	ND
		②	2022/9/28	(稼働後)	ND
		③	2022/9/28	(稼働後)	ND
		④	2022/9/28	(稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2022/9/28	(稼働後)	ND
貯蔵エリア (C区画)	重機	バックホウ①	2022/9/28	(稼働後)	ND
	重機	バックホウC①	2022/9/28	(稼働後)	ND
		ブルドーザーC①	2022/9/28	(稼働後)	ND
		ブルドーザーC②	2022/9/28	(稼働後)	ND
		スクレーパーザーC①	2022/9/28	(稼働後)	ND
		ローラーC①	2022/9/28	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）2022年5月～8月



☆:施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- : 敷地境界線
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年8月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	37
	2022/8/4	(稼働後)	36
下流②	2020/3/12	(稼働前)	57
	2022/8/4	(稼働後)	34
下流③	2020/3/12	(稼働前)	24
	2022/8/4	(稼働後)	100
下流④	2020/9/3	(稼働前)	110
	2022/8/4	(稼働後)	46

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	17
	2022/8/4	(稼働後)	17
下流②	2020/3/12	(稼働前)	12
	2022/8/4	(稼働後)	7.1
下流③	2020/3/12	(稼働前)	21
	2022/8/4	(稼働後)	12
下流④	2020/9/3	(稼働前)	13
	2022/8/4	(稼働後)	12

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（過次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/9	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/19	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/25	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/9	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/19	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/25	(稼働後)	ND	ND
下流③	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/9	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/19	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/25	(稼働後)	ND	ND
下流④	2020/9/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/9	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/19	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/25	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2020/3/24	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/8	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2020/4/15	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/8	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2020/11/17	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	8.1	4.1	23	ND

pH基準：5.8～8.6、BOD基準：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（過次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/8/4		ND	ND
2022/8/9		ND	ND
2022/8/19		ND	ND
2022/8/25		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濃度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2022/8/1 ～2022/8/31	131	0.0	4.4	ND	3745

濃度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2022/8/4		ND
沈砂池②	2022/8/4		2
沈砂池③	2022/8/4		3
沈砂池④	2022/8/4		4

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
2022/8/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
フィルタープレセント	2022/8/5	(稼働後)	0.2
タンプアップテント（C区画）	2022/8/5	(稼働後)	0.8
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/8/5	(稼働後)	0.2
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/8/5	(稼働後)	0.5
貯蔵エリア（C区画）	2022/8/5	(稼働後)	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
フィルタープレセント	2022/8/26	(稼働後)	0.25
タンプアップテント（C区画）	2022/8/26	(稼働後)	0.40
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/8/26	(稼働後)	0.26
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/8/26	(稼働後)	0.89
貯蔵エリア（C区画）	2022/8/26	(稼働後)	2.77

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
フィルタープレセント	2022/8/26	(稼働後)	ND	ND
タンプアップテント（C区画）	2022/8/26	(稼働後)	ND	ND
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/8/26	(稼働後)	ND	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/8/26	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（C区画）	2022/8/26	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
		測定日			
貯蔵施設境界		境界①	2022/8/26	(稼働後)	ND
		境界③	2022/8/26	(稼働後)	ND
		境界④	2022/8/26	(稼働後)	ND
		境界⑤	2022/8/26	(稼働後)	ND
		境界⑥	2022/8/26	(稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	①	2022/8/26	(稼働後)	ND
		②	2022/8/26	(稼働後)	ND
	壁	①	2022/8/26	(稼働後)	ND
		②	2022/8/26	(稼働後)	ND
		③	2022/8/26	(稼働後)	ND
	設備	④	2022/8/26	(稼働後)	ND
フィルタープレス		2022/8/26	(稼働後)	ND	
タンプアップテント (C区画)	床	①	2022/8/26	(稼働後)	ND
		②	2022/8/26	(稼働後)	ND
	壁	①	2022/8/26	(稼働後)	ND
		②	2022/8/26	(稼働後)	ND
		③	2022/8/26	(稼働後)	ND
	設備	④	2022/8/26	(稼働後)	ND
ベルトコンベア		2022/8/26	(稼働後)	ND	
土壌中継ヤード (低濃度)	壁	①	2022/8/26	(稼働後)	ND
		②	2022/8/26	(稼働後)	ND
		③	2022/8/26	(稼働後)	ND
		④	2022/8/26	(稼働後)	ND
		⑤	2022/8/26	(稼働後)	ND
土壌中継ヤード (高濃度)	壁	①	2022/8/26	(稼働後)	ND
		②	2022/8/26	(稼働後)	ND
		③	2022/8/26	(稼働後)	ND
		④	2022/8/26	(稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2022/8/26	(稼働後)	ND
		重機	バックホウ①	2022/8/26	(稼働後)
貯蔵エリア (C区画)	重機	バックホウC①	2022/8/26	(稼働後)	ND
		ブルドーザーC①	2022/8/26	(稼働後)	ND
		スクレーパードーザーC①	2022/8/26	(稼働後)	ND
		ローラーC①	2022/8/26	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年7月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	37
	2022/7/7	(稼働後)	35
下流②	2020/3/12	(稼働前)	57
	2022/7/7	(稼働後)	27
下流③	2020/3/12	(稼働前)	24
	2022/7/7	(稼働後)	94
下流④	2020/9/3	(稼働前)	110
	2022/7/7	(稼働後)	41

測定地点	測定項目		電化物質イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12	(稼働前)	17
	2022/7/7	(稼働後)	17
下流②	2020/3/12	(稼働前)	12
	2022/7/7	(稼働後)	6.2
下流③	2020/3/12	(稼働前)	21
	2022/7/7	(稼働後)	16
下流④	2020/9/3	(稼働前)	13
	2022/7/7	(稼働後)	12

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/14	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/21	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/28	(稼働後)	ND	ND
下流②	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/14	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/21	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/28	(稼働後)	ND	ND
下流③	2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/14	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/21	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/28	(稼働後)	ND	ND
下流④	2020/9/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/14	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/21	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/28	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2020/3/24	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/21	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2020/4/15	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/21	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2020/11/17	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/21	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)		生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)		化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)		浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日		測定日		測定日		
2022/7/7	8.2	1.9	29	ND			

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)		Cs-137 (Bq/L)	
測定日	測定日		測定日	
2022/7/7	ND	1.0		
2022/7/14	ND	ND		
2022/7/21	ND	ND		
2022/7/28	ND	ND		

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2022/7/1 ～2022/7/29	221	0.2	4.3	ND	6265.3

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定項目		浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2022/7/7		4
沈砂池②	2022/7/7		1
沈砂池③	2022/7/7		4
沈砂池④	2022/7/7		4

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)		Cs-137 (Bq/L)	
測定日	測定日		測定日	
2020/3/12	(稼働前)	ND	ND	
2022/7/7	(稼働後)	ND	ND	

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
フィルタープレセント	2022/7/8	(稼働後)	0.3
ダンブアップテント（C区画）	2022/7/8	(稼働後)	0.9
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/7/8	(稼働後)	0.3
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/7/8	(稼働後)	1.2
貯蔵エリア（C区画）	2022/7/8	(稼働後)	0.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2022/7/20	(稼働後)	0.32
ダンブアップテント（C区画）	2022/7/20	(稼働後)	0.36
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/7/20	(稼働後)	0.20
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/7/20	(稼働後)	0.98
貯蔵エリア（C区画）	2022/7/20	(稼働後)	2.74

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
フィルタープレセント	2022/7/20	(稼働後)	ND	ND
ダンブアップテント（C区画）	2022/7/20	(稼働後)	ND	ND
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/7/20	(稼働後)	ND	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/7/20	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（C区画）	2022/7/20	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点			測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
		測定日			
貯蔵施設境界		境界①	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		境界③	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		境界④	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		境界⑤	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		境界⑥	2022/7/20 (稼働後)	ND	
フィルタープレセント	床	①	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		壁	①	2022/7/20 (稼働後)	ND
			②	2022/7/20 (稼働後)	ND
			③	2022/7/20 (稼働後)	ND
			④	2022/7/20 (稼働後)	ND
	設備	フィルタープレス	2022/7/20 (稼働後)	ND	
ダンブアップテント (C区画)	床	①	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		壁	①	2022/7/20 (稼働後)	ND
			②	2022/7/20 (稼働後)	ND
			③	2022/7/20 (稼働後)	ND
			④	2022/7/20 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア	2022/7/20 (稼働後)	ND	
土壌中継ヤード (低濃度)	壁	①	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		②	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		③	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		④	2022/7/20 (稼働後)	ND	
土壌中継ヤード (高濃度)	壁	①	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		②	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		③	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		④	2022/7/20 (稼働後)	ND	
	設備	ベルトコンベア出口	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		重機	バックホウ①	2022/7/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (C区画)	重機	バックホウC①	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		ブルドーザーC①	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		ブルドーザーC②	2022/7/20 (稼働後)	ND	
		スクレーパードーザーC①	2022/7/20 (稼働後)	ND	

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年6月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2020/3/12	（稼働前）	37
	2022/6/2	（稼働後）	34
下流②	2020/3/12	（稼働前）	57
	2022/6/2	（稼働後）	30
下流③	2020/3/12	（稼働前）	24
	2022/6/2	（稼働後）	97
下流④	2020/9/3	（稼働前）	110
	2022/6/2	（稼働後）	51

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2020/3/12	（稼働前）	17
	2022/6/2	（稼働後）	16
下流②	2020/3/12	（稼働前）	12
	2022/6/2	（稼働後）	7.2
下流③	2020/3/12	（稼働前）	21
	2022/6/2	（稼働後）	14
下流④	2020/9/3	（稼働前）	13
	2022/6/2	（稼働後）	10

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2020/3/12	（稼働前）	ND	ND
	2022/6/2	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/9	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/16	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/23	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/30	（稼働後）	ND	ND
下流②	2020/3/12	（稼働前）	ND	ND
	2022/6/2	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/9	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/16	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/23	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/30	（稼働後）	ND	ND
下流③	2020/3/12	（稼働前）	ND	ND
	2022/6/2	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/9	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/16	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/23	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/30	（稼働後）	ND	ND
下流④	2020/9/3	（稼働前）	ND	ND
	2022/6/2	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/9	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/16	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/23	（稼働後）	ND	ND
	2022/6/30	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/3/24	（稼働前）	ND	ND
	2022/6/17	（稼働後）	ND	ND
集排水設備②	2020/4/15	（稼働前）	ND	ND
	2022/6/17	（稼働後）	ND	ND
集排水設備③	2020/11/17	（稼働前）	ND	ND
	2022/6/17	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/6/2	8.3	1.5	20	1

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/6/2	ND	1.1
2022/6/9	ND	ND
2022/6/16	ND	ND
2022/6/23	ND	ND
2022/6/30	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放射日	放射回数	濃度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放射流量 (m³)
2022/6/1 ～2022/6/30	338	0.0 3.1	ND	9588.5

濃度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2022/6/2		2
沈砂池②	2022/6/2		3
沈砂池③	2022/6/2		ND
沈砂池④	2022/6/2		4

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2020/3/12 （稼働前）	ND	ND
2022/6/2 （稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
フィルタープレセント	2022/6/1	（稼働後）	0.2
ダンブアップメント（C区画）	2022/6/1	（稼働後）	0.4
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/6/1	（稼働後）	0.7
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/6/1	（稼働後）	0.4
貯蔵エリア（C区画）	2022/6/1	（稼働後）	0.3

定置下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
フィルタープレセント	2022/6/17	（稼働後）	0.34
ダンブアップメント（C区画）	2022/6/17	（稼働後）	0.35
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/6/17	（稼働後）	0.29
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/6/17	（稼働後）	0.81
貯蔵エリア（C区画）	2022/6/17	（稼働後）	2.57

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
フィルタープレセント	2022/6/17	（稼働後）	ND	ND
ダンブアップメント（C区画）	2022/6/17	（稼働後）	ND	ND
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/6/17	（稼働後）	ND	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/6/17	（稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（C区画）	2022/6/17	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵施設境界	境界①	2022/6/17 （稼働後）	ND
	境界③	2022/6/17 （稼働後）	ND
	境界④	2022/6/17 （稼働後）	ND
	境界⑤	2022/6/17 （稼働後）	ND
	境界⑥	2022/6/17 （稼働後）	ND
	境界⑥	2022/6/17 （稼働後）	ND
フィルタープレセント	床 ①	2022/6/17 （稼働後）	ND
	壁 ①	2022/6/17 （稼働後）	ND
	②	2022/6/17 （稼働後）	ND
	③	2022/6/17 （稼働後）	ND
	④	2022/6/17 （稼働後）	ND
	設備 フィルタープレス	2022/6/17 （稼働後）	ND
ダンブアップメント（C区画）	床 ①	2022/6/17 （稼働後）	ND
	壁 ①	2022/6/17 （稼働後）	ND
	②	2022/6/17 （稼働後）	ND
	③	2022/6/17 （稼働後）	ND
	④	2022/6/17 （稼働後）	ND
	設備 ベルトコンベア	2022/6/17 （稼働後）	ND
土壌中継ヤード（低濃度）	壁 ①	2022/6/17 （稼働後）	ND
	②	2022/6/17 （稼働後）	ND
	③	2022/6/17 （稼働後）	ND
	④	2022/6/17 （稼働後）	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	壁 ①	2022/6/17 （稼働後）	ND
	②	2022/6/17 （稼働後）	ND
	③	2022/6/17 （稼働後）	ND
	④	2022/6/17 （稼働後）	ND
貯蔵エリア（C区画）	設備 ベルトコンベア出口	2022/6/17 （稼働後）	ND
	重機 バックホウ①	2022/6/17 （稼働後）	ND
	②	2022/6/17 （稼働後）	ND
	ブルドーザー-C①	2022/6/17 （稼働後）	ND
	ブルドーザー-C②	2022/6/17 （稼働後）	ND
	スレーブドーザー-C①	2022/6/17 （稼働後）	ND
貯蔵エリア（C区画）	ローラー-C①	2022/6/17 （稼働後）	ND
	②	2022/6/17 （稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年5月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2020/3/12	（稼働前）	37
	2022/5/12	（稼働後）	36
下流②	2020/3/12	（稼働前）	57
	2022/5/12	（稼働後）	28
下流③	2020/3/12	（稼働前）	24
	2022/5/12	（稼働後）	81
下流④	2020/9/3	（稼働前）	110
	2022/5/12	（稼働後）	40

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2020/3/12	（稼働前）	17
	2022/5/12	（稼働後）	15
下流②	2020/3/12	（稼働前）	12
	2022/5/12	（稼働後）	7.3
下流③	2020/3/12	（稼働前）	21
	2022/5/12	（稼働後）	18
下流④	2020/9/3	（稼働前）	13
	2022/5/12	（稼働後）	11

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2020/3/12	（稼働前）	ND	ND
	2022/5/2	（稼働後）	ND	ND
	2022/5/12	（稼働後）	ND	ND
	2022/5/19	（稼働後）	ND	ND
	2022/5/26	（稼働後）	ND	ND
下流②	2020/3/12	（稼働前）	ND	ND
	2022/5/2	（稼働後）	ND	ND
	2022/5/12	（稼働後）	ND	ND
	2022/5/19	（稼働後）	ND	ND
	2022/5/26	（稼働後）	ND	ND
下流③	2020/3/12	（稼働前）	ND	ND
	2022/5/2	（稼働後）	ND	ND
	2022/5/12	（稼働後）	ND	ND
	2022/5/19	（稼働後）	ND	ND
	2022/5/26	（稼働後）	ND	ND
下流④	2020/9/3	（稼働前）	ND	ND
	2022/5/2	（稼働後）	ND	ND
	2022/5/12	（稼働後）	ND	ND
	2022/5/19	（稼働後）	ND	ND
	2022/5/26	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/3/24	（稼働前）	ND	ND
	2022/5/25	（稼働後）	ND	ND
集排水設備②	2020/4/15	（稼働前）	ND	ND
	2022/5/25	（稼働後）	ND	ND
集排水設備③	2020/11/17	（稼働前）	ND	ND
	2022/5/25	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/5/12	8.1	1.6	29	1

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/5/2	ND	ND
2022/5/12	ND	ND
2022/5/19	ND	ND
2022/5/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2022/5/1 ～2022/5/31	195	0.0 4.4	ND	5465.6

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2022/5/12		2
沈砂池②	2022/5/12		5
沈砂池③	2022/5/12		ND
沈砂池④	2022/5/12		4

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2020/3/12	ND	ND
2022/5/12	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
フィルタープレセント	2022/5/11	（稼働後）	ND
ダンブアップテント（C区画）	2022/5/11	（稼働後）	0.1
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/5/12	（稼働後）	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/5/11	（稼働後）	0.3
貯蔵エリア（C区画）	2022/5/11	（稼働後）	ND

定量下限値：0.1mg/m³，高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
フィルタープレセント	2022/5/25	（稼働後）	0.28
ダンブアップテント（C区画）	2022/5/25	（稼働後）	0.32
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/5/25	（稼働後）	0.29
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/5/25	（稼働後）	0.49
貯蔵エリア（C区画）	2022/5/25	（稼働後）	2.66

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
フィルタープレセント	2022/5/25	（稼働後）	ND	ND
ダンブアップテント（C区画）	2022/5/25	（稼働後）	ND	ND
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/5/25	（稼働後）	ND	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/5/25	（稼働後）	ND	ND
貯蔵エリア（C区画）	2022/5/25	（稼働後）	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³，セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

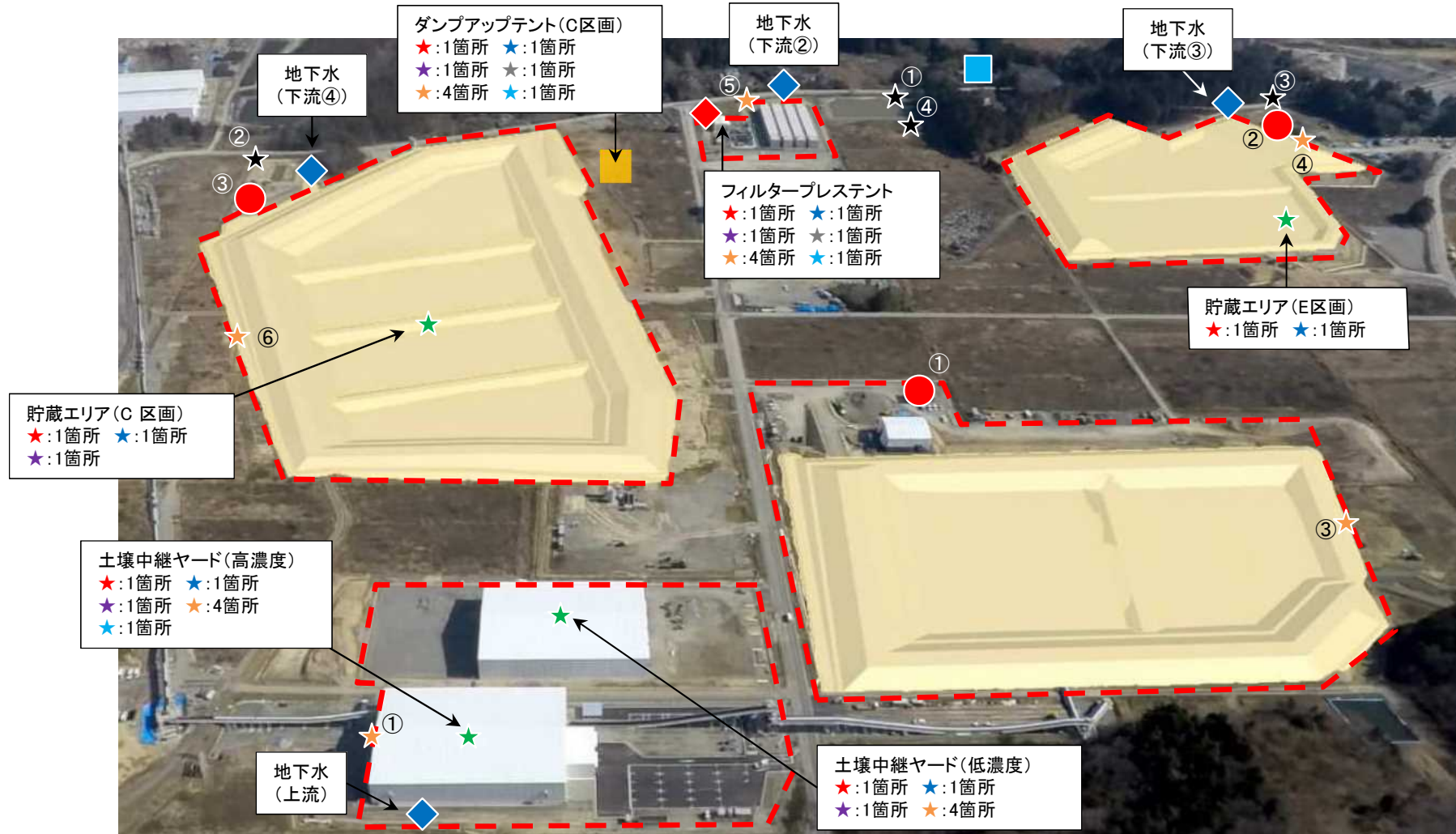
測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
行蔵施設境界		境界①	2022/5/25 (稼働後)	ND
		境界③	2022/5/25 (稼働後)	ND
		境界④	2022/5/25 (稼働後)	ND
		境界⑤	2022/5/25 (稼働後)	ND
		境界⑥	2022/5/25 (稼働後)	ND
		境界⑥	2022/5/25 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	①	2022/5/25 (稼働後)	ND
		②	2022/5/25 (稼働後)	ND
	壁	①	2022/5/25 (稼働後)	ND
		②	2022/5/25 (稼働後)	ND
		③	2022/5/25 (稼働後)	ND
		④	2022/5/25 (稼働後)	ND
設備	フィルタープレス	2022/5/25 (稼働後)	ND	
タンブアップテント (C区画)	床	①	2022/5/25 (稼働後)	ND
		②	2022/5/25 (稼働後)	ND
	壁	①	2022/5/25 (稼働後)	ND
		②	2022/5/25 (稼働後)	ND
		③	2022/5/25 (稼働後)	ND
		④	2022/5/25 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア	2022/5/25 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード (低濃度)	壁	①	2022/5/25 (稼働後)	ND
		②	2022/5/25 (稼働後)	ND
		③	2022/5/25 (稼働後)	ND
		④	2022/5/25 (稼働後)	ND
		⑤	2022/5/25 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード (高濃度)	壁	①	2022/5/25 (稼働後)	ND
		②	2022/5/25 (稼働後)	ND
		③	2022/5/25 (稼働後)	ND
		④	2022/5/25 (稼働後)	ND
		⑤	2022/5/25 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2022/5/25 (稼働後)	ND
		重機	バックホウ①	2022/5/25 (稼働後)
行蔵エリア (C区画)	重機	ホイールローダー①	2022/5/25 (稼働後)	ND
		ブルドーザーC①	2022/5/25 (稼働後)	ND
		ブルドーザーC②	2022/5/25 (稼働後)	ND
		スクレーパードーザーC①	2022/5/25 (稼働後)	ND
		キャリアダンプC①	2022/5/25 (稼働後)	ND
		キャリアダンプC②	2022/5/25 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）2022年4月



★:施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- : 敷地境界線
- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)

土壌貯蔵施設（大熊④工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年4月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12（稼働前）		37
	2022/4/7（稼働後）		37
下流②	2020/3/12（稼働前）		57
	2022/4/7（稼働後）		24
下流③	2020/3/12（稼働前）		24
	2022/4/7（稼働後）		69
下流④	2020/9/3（稼働前）		110
	2022/4/7（稼働後）		48

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12（稼働前）		17
	2022/4/7（稼働後）		16
下流②	2020/3/12（稼働前）		12
	2022/4/7（稼働後）		12
下流③	2020/3/12（稼働前）		21
	2022/4/7（稼働後）		21
下流④	2020/9/3（稼働前）		13
	2022/4/7（稼働後）		14

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2020/3/12（稼働前）		ND	ND
	2022/4/7（稼働後）		ND	ND
	2022/4/14（稼働後）		ND	ND
	2022/4/21（稼働後）		ND	ND
	2022/4/27（稼働後）		ND	ND
下流②	2020/3/12（稼働前）		ND	ND
	2022/4/7（稼働後）		ND	ND
	2022/4/14（稼働後）		ND	ND
	2022/4/21（稼働後）		ND	ND
	2022/4/27（稼働後）		ND	ND
下流③	2020/3/12（稼働前）		ND	ND
	2022/4/7（稼働後）		ND	ND
	2022/4/14（稼働後）		ND	ND
	2022/4/21（稼働後）		ND	ND
	2022/4/27（稼働後）		ND	ND
下流④	2020/9/3（稼働前）		ND	ND
	2022/4/7（稼働後）		ND	ND
	2022/4/14（稼働後）		ND	ND
	2022/4/21（稼働後）		ND	ND
	2022/4/27（稼働後）		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2020/3/24（稼働前）		ND	ND
	2022/4/21（稼働後）		ND	ND
集排水設備②	2020/4/15（稼働前）		ND	ND
	2022/4/21（稼働後）		ND	ND
集排水設備③	2020/11/17（稼働前）		ND	ND
	2022/4/21（稼働後）		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	測定日	水系イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日					
2022/4/7		7.8	1.9	27	1

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2022/4/7		ND	ND
2022/4/14		ND	ND
2022/4/21		ND	ND
2022/4/27		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2022/4/1 ～2022/4/30	260	0.0	4.4	ND	7247.2

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（5.85Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定地点	測定項目		浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2022/4/7		3
沈砂池②	2022/4/7		5
沈砂池③	2022/4/7		2
沈砂池④	2022/4/7		4

SS基準：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2020/3/12（稼働前）		ND	ND
2022/4/7（稼働後）		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
フィルタープレセント	2022/4/6（稼働後）		ND
ダンパアップテント（C区画）	2022/4/6（稼働後）		ND
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/4/6（稼働後）		0.3
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/4/6（稼働後）		0.5
貯蔵エリア（C区画）	2022/4/6（稼働後）		ND
貯蔵エリア（E区画）	2022/4/6（稼働後）		0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2022/4/13（稼働後）		0.35
ダンパアップテント（C区画）	2022/4/13（稼働後）		0.35
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/4/13（稼働後）		0.35
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/4/13（稼働後）		0.56
貯蔵エリア（C区画）	2022/4/13（稼働後）		2.62
貯蔵エリア（E区画）	2022/4/13（稼働後）		0.91

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
フィルタープレセント	2022/4/13（稼働後）		ND	ND
ダンパアップテント（C区画）	2022/4/13（稼働後）		ND	ND
土壌中継ヤード（低濃度）	2022/4/13（稼働後）		ND	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	2022/4/13（稼働後）		ND	ND
貯蔵エリア（C区画）	2022/4/13（稼働後）		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点	測定日	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
貯蔵施設境界	境界①	2022/4/13（稼働後）		ND
	境界③	2022/4/13（稼働後）		ND
	境界④	2022/4/13（稼働後）		ND
	境界⑤	2022/4/13（稼働後）		ND
	境界⑥	2022/4/13（稼働後）		ND
フィルタープレセント	床	①	2022/4/13（稼働後）	ND
	壁	①	2022/4/13（稼働後）	ND
		②	2022/4/13（稼働後）	ND
		③	2022/4/13（稼働後）	ND
		④	2022/4/13（稼働後）	ND
	設備	フィルタープレス	2022/4/13（稼働後）	ND
ダンパアップテント（C区画）	床	①	2022/4/13（稼働後）	ND
	壁	①	2022/4/13（稼働後）	ND
		②	2022/4/13（稼働後）	ND
		③	2022/4/13（稼働後）	ND
		④	2022/4/13（稼働後）	ND
	設備	ベルトコンベア	2022/4/13（稼働後）	ND
土壌中継ヤード（低濃度）	壁	①	2022/4/13（稼働後）	ND
		②	2022/4/13（稼働後）	ND
		③	2022/4/13（稼働後）	ND
		④	2022/4/13（稼働後）	ND
	重機	バックホウ①	2022/4/13（稼働後）	ND
		バックホウ②	2022/4/13（稼働後）	ND
土壌中継ヤード（高濃度）	壁	①	2022/4/13（稼働後）	ND
		②	2022/4/13（稼働後）	ND
		③	2022/4/13（稼働後）	ND
		④	2022/4/13（稼働後）	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2022/4/13（稼働後）	ND
	重機	バックホウ①	2022/4/13（稼働後）	ND
貯蔵エリア（C区画）	重機	ホイールローダー①	2022/4/13（稼働後）	ND
		ブルドーザーC①	2022/4/13（稼働後）	ND
		ブルドーザーC②	2022/4/13（稼働後）	ND
		スクレーパーD①	2022/4/13（稼働後）	ND
		キャリアダンプC①	2022/4/13（稼働後）	ND
		ローラーC①	2022/4/13（稼働後）	ND
貯蔵エリア（E区画）	重機	バックホウE①	2022/4/13（稼働後）	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²